

NEW OKUNO HOSOMICHI・YAMAGATA 新・奥の細道

鼠ヶ関ルート
⑤

気比台・笠取峠のみち



山形県

周辺のアクセスガイド

三瀬までは
JR鶴岡駅からJR三瀬駅まで20分
小波渡までは
JR鶴岡駅からJR小波渡駅まで25分



観光・宿泊のお問合せ

三瀬観光協会 0235-73-3035
〒999-74 鶴岡市大字三瀬字堅田138-8

小波渡観光協会 0235-73-2740
〒999-74 鶴岡市大字小波渡字浜田内52-5

由良温泉観光協会 0235-73-2250
〒999-74 鶴岡市由良二丁目14-53

交通のお問合せ

JR鶴岡駅 0235-22-0655
〒998 鶴岡市末広町1-1

コースのお問合せ

鶴岡市観光物産課 0235-25-2111
〒997 鶴岡市馬場町9-25

山形県環境保護課 0236-30-2207
〒990 山形市松波2-8-1

表紙の写真は、気比神社参道

NEW OKUNO HOSOMICHI・YAMAGATA GUIDE

気比神社

Kibijinja

創建年代は明らかではありませんが、平安時代末期、越前の国敦賀の気比神社の分霊を祀ったといわれています。気比一帯の森を気比の森といい、古くから神聖な森として保護されています。今でも自然原生林のままに残されており、東北地方日本海沿岸の原植生を知ることのできるただ一箇所の場所でもあります。昭和50年に山形県自然環境保全地域に指定され、また昭和52年には国指定天然記念物となり、現在に至っています。



琴平岩・立岩

Konpiraiwa-Tateiwa

環境庁から日本で最もきれいな海水浴場の一つ、とお墨付きをもらったこともある三瀬海岸。この南側に琴平岩と立岩があります。その二つの岩にはしめ縄があり、夕日とのコントラストは絶景です。

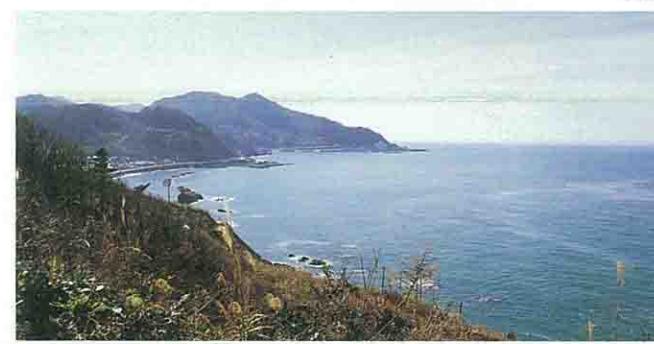
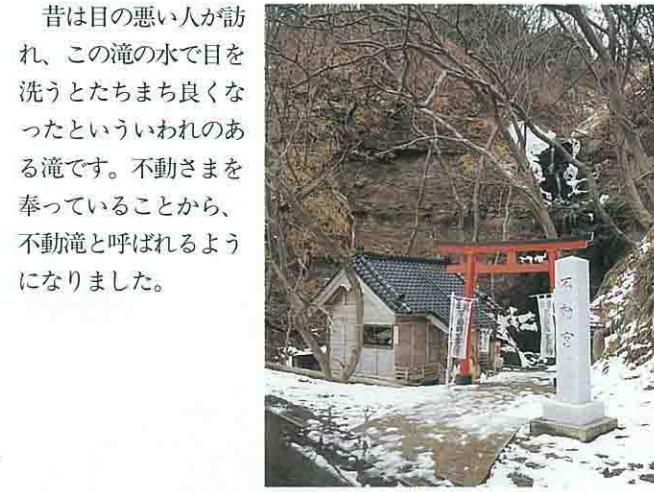


琴平岩・立岩としめ縄

不動滝

Fudotaki

昔は目の悪い人が訪れ、この滝の水で目を洗うとたちまち良くなつたといわれる滝です。不動さまを奉っていることから、不動滝と呼ばれるようになりました。



日本海の海の幸

Nihonkai-no-umi-no-sachi

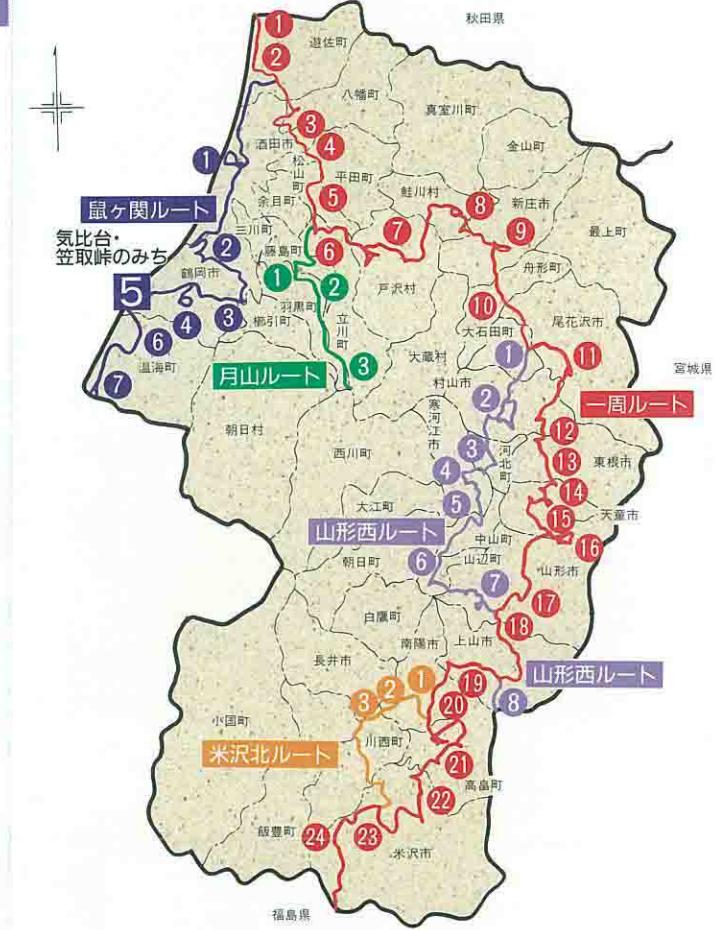
庄内沖は寒流と暖流がぶつかりあう海域で、さまざまな海の幸に恵まれています。旅館や民宿などでは、比較的安価な料金で、豊富な海鮮料理を提供しています。口細カレイや鰯、冬の名物寒鱈を使った「どんがら汁」なども格別です。荒波育ちの魚を旬ごとに存分に堪能することができます。

庄内でも有数の漁港である由良港は、漁業公社や漁協などの施設も充実しており、四季折々に取りたての新鮮な海の幸を提供してくれます。特に、手作りのまいの塩辛は絶品と評判です。



どんがら汁

YAMAGATA MAP 東北自然歩道(新・奥の細道)ルート図



“新・奥の細道”とは

自分の足でゆっくり歩きながら、森や川、野鳥や虫など豊かな自然にふれあい、また、その地域の特色ある文化や歴史と親しむためのみちです。

“新・奥の細道”は正式には東北自然歩道といいます。この自然歩道は、一日で歩ける程度の遊歩道を1つのコースとして、コースの間をバスなどでつなぎながら東北を一周する長距離自然歩道です。そして、この道は福島県白河を起点とし、宮城、岩手、青森、秋田、山形の順で経由して福島県郡山に至るルートになっています。

また、この“新・奥の細道”は東北を一周するルートの他に、景観の優れた地域や名勝地等に向かうルートがあります。県内でも、月山ルート・鼠ヶ関ルートなど4つのルートがあり、山形県内のルートをあわせた総延長は45コースで469kmとなっています。

この“新・奥の細道”を楽しむために

1. コースのみどころ、地形、距離をあらかじめ調べて、余裕のある日程を組みましょう。
 2. 歩きやすい服装で、荷物は最小限にとどめましょう。
 3. 天気予報に注意して、天気のいい日を選んでゆっくり歩きましょう。
- この3つを守り、友人と、家族と、さあ出発！

おねがい

- ・ゴミは捨てないで持ち帰りましょう。
- ・たばこの投げ捨てや、山火事には十分注意しましょう。
- ・案内板や休憩所はみんなのものです。大切にしましょう。
- ・美しい自然は、人間だけのものではありません。草花や虫たち、小鳥たちのためにも自然を汚さないようにしましょう。
- そして、美しい自然を後世まで伝えていきましょう。

このみちは、年金積立金還元融資を受けてつくられました。